

JAとりで通信

第348号

2019年9月28日



発行 JAとりで総合医療センター

〒302-0022 茨城県取手市本郷2-1-1

TEL 0297(74)5551 (代)

E-mail : toride@medical.email.ne.jp

URL http://www.toride-medical.or.jp/

発行人 新谷 周三

このたび令和元年9月から当院の副院長を拝命いたしました。私は平成元年という新しい時代に、新人医師となり、令和といふ職務を与えられました。私は平成30年という新しい時代に、新しい時代に、新しく職務を医師として適進してまいりました。自分たちとしては、"あつ"という間の平成30年間でした。私は2001年8月に当院に赴任し、現在にい

たつております(2年間は、他病院に赴任する期間もありました)。

私の専門領域は整形外科(主に下肢人工関節を中心としています)とリハビリテーション科ですが、平成年代の忘れられない事柄は東日本大震災です。忘れもしない、あの3月11日の東日本大震災時には、私は当院で手術中であったことは鮮明

に覚えていました(幸い短時間の手術でしたので事なきを得ました)。

今年の10月22日(火)は「即位礼正殿の儀の行われる日」で国民の祝日となりますが、当院は外来も通常通りの診療体制で診療致します。

副院長を拝命して

副院長兼整形外科部長
鈴木 康司



います。取手市近郊も超高齢化社会となり、さらにインターネットショナルになりました。印象があります。医療も徐々に様変わりします。しかし当院の理念であります、地域中核病院としての立場で地域完結型医療を実践し、患者さんとそのご家族に信頼される安全な医療を提供することは最重要項目であると考えます。社会情勢は変化しようとも、この理念を実践すべく、今後もトを尽くすという姿勢は変わりません。今後ともよろしくお願いいたします。

10月1日
より

消費税率の引き上げにより各種料金を改定いたします

2019年10月1日から消費税率が10%に引き上げられることに伴い、治療費以外の各種料金を改定いたします。

下記の各種料金の他に入院病棟室料差額も増税分改定いたします。ご不明な点については医事課(1階)の窓口にお問合わせください。

選定療養費(改定後)

2018年4月の診療報酬費の改訂により「一般病床400床以上の地域医療支援病院については、医科5,000円、歯科3,000円以上の選定療養費の徴収」が国から義務付けられました。

	初診時(税込)	再診時(税込)
医科	5,500円	2,750円
歯科	3,300円	1,650円

診断書・証明書・回答書等の料金(改定後)

区分	改定後の料金(税込)
生命保険・簡易保険 損害保険関係	7,700円
警察関係(交通事故・第三者行為)	7,700円
年金関係	7,700円
身体障害者関係	7,700円
会社・学校関係(病院所定様式)	3,300円

※その他の診断書等に関しては、中央受付までお問合わせください。
※2019年10月1日以降のお申込みが改定料金となり、9月30日以前にお申し込みされた分については改定前の料金となります。

CSセットのご利用料金も消費税増税に伴い改定になります。詳細については指定業者にお問合わせください。

D M A Tが千葉県内の患者さんを夜を徹して搬送

当院のD M A Tに9月9日厚労省から派遣要請があり、台風15号により被災した医療施設の患者さんを他の医療機関に搬送するため、医師1名、看護師2名、調整員2名が当院の救急車両で出動しました。

9月9日の午後11時55分に君津市内の病院に到着後、午前0時過ぎから千葉県内の病院と神奈川県内の病院へ夜を徹して患者さんを搬送し、その後他のD M A Tとの全体同乗しました。患者さん8名を搬送し、全て無事終了したのは9月10日、午後5時5分でした。D M A Tの隊員の皆さんお疲れさまでした。



患者さん搬送用の自衛隊ヘリ

“直立二足歩行”について解説いたしました。その後の2回は私をトピックとしてお話しさせていただきました。そして最後の2回は私たちの“直立二足歩行”について解説いたしました。

一年にわたり骨粗鬆症をトピックとしてお話しさせていただきました。そこで最後の2回は私について解説いたしました。



骨粗鬆症と骨折予防(12)

当院の手術成績

整形外科部長
鈴木 康司

当院では年間90名前後の方が足の付け根の骨折で手術を受けています。現在ではなるべく低侵襲の手術で行っています。当院では麻酔専門医の先生が常勤されていきますので安心して麻酔を受けられます。

手術の方法は基本的に2種類に集約されます。

一つ目は骨をつなげる手術（骨接合術）です。骨をつなげることが厳しい場合は人工骨頭または人工股関節

どんなに注意していても残念ながら、骨折してしまうことがあります。特に足の付け根の骨折は寝たきりになる骨折になるため、全身状態がゆるされるなら、除痛目的と歩くために手術を行うことが多い骨折です。

足の付け根を骨折されると一般的には歩行能力は1段回落ちてしまいます。杖なしで歩かれていた方は杖が必要となり、今まで杖が必要な方でしたら歩行器歩行、車歩行となります。内科の合併症がある方は手術の危険度も高くなりますので普段の健康維持に努めてください。

手首の骨折、肩の骨折でも手術となることがあります。特に腕の骨折は体重がかからぬいかわりに、物をつかんだり腕を伸ばしたりなど機能的に大切な働きをしますので、少しでも早く治すために手術治療することができます。

最後のポイント

歩くということは素晴らしいことです。
健やかに歩きましょう。



を中心にお話しさせていました。
一番知っていたきたことは人が2本の足で歩けるということの素晴らしさです。
少しでも皆様の健康の

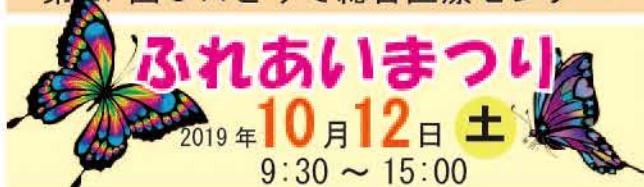
9月17日には井野女性学級の皆様への出前講座が井野公民館で開催されました。当院の副院長で腎臓内科部長の前田益孝医師が「高血圧のよもやま話」というタイトルで講演。高血圧の予防や治療法などをクイズ形式を交えて解説し、

しました。講師の健康管理センターの小林師長は、ユマニチュードのポイントである「見る」「話す」「触れる」について解説しました。二人一組になつての演習では、「目線を合わせることの効果が実感できました」と感想が聞かれました。



前田副院長による出前講座

第27回JAとりで総合医療センター



テーマ からだの内側から「フレイル」予防
講演会 高齢者の栄養管理 10:30～入場無料
ビデオ上映 「認知症という生き方」13:00～入場無料



主催 茨城県厚生農業協同組合連合会

協賛 JA共済

人の動き

採用 (8月)
山口 士門 看護部

出前講座を開催



「ユマニチュード」のポイントは



「高血圧」に気をつけるには

前田副院長



小林師長による出前講座

9月12日、永山公民館において、取手市西部地区生委員児童委員協議会の皆さんへ「認知症の患者さんとユマニチュードとは」というタイトルで出前講座を開催

9月17日には井野女性

学級の皆様への出前講座が井野公民館で開催されました。当院の副院長で腎臓内科部長の前田益孝医師が「高血圧のよもやま話」というタイトルで講演。高血圧の予防や治療法などをクイズ形式を交えて解説し、

9月17日には井野女性

学級の皆様への出前講座が井野公民館で開催されました。当院の副院長で腎臓内科部長の前田益孝医師が「高血圧のよもやま話」というタイトルで講演。高血圧の予防や治療法などをクイズ形式を交えて